

議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
編集 議会だより編集委員会
〒273-0195
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
電話 047(445)1191 (直通)
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



1月6日に鎌ヶ谷市消防出初式(右)、1月7日に鎌ヶ谷市成人式～二十歳の集い～(左)が挙行されました。

12月会議

**物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金の
経費等を含む鎌ヶ谷市
一般会計補正予算を可
決しました**

今回の一般会計補正予算では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用する事業として、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けた住民税非課税世帯や子育て世帯、障がい・介護・保育施設等に対し、負担軽減を図るための給付金や支援金、その他、公共交通事業者に対する運転手確保や運行継続の支援に必要な経費などが計上されました。

今会議では、このような補正予算も含め市長から提出された議案等20件、議員が提出した発議案1件及び市民の方から提出された陳情1件について審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

人権擁護委員の推薦について

現委員の渡辺善彦氏の任期が満了するため、同氏を再任することに意見を求められ適任としました。

国に意見書を提出しました

ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書を可決し、国の関係機関に提出しました。

12月会議日程

11月30日(木)開議
会議期間の決定
議案の提案説明
12月3日(日)お知らせ号発行
5日(火)議案に対する質疑
6日(水)総務企画常任委員会
都市市民生活常任委員会
7日(木)教育福祉常任委員会
8日(金)一般質問
11日(月)一般質問
12日(火)一般質問
13日(水)一般質問
15日(金)委員長報告
追加議案の上程
発議案の提出
質疑・討論・採決
散会

請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができますが定例の会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要) 要旨は簡潔、明瞭に記載してください。内容が多方面にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが審議はいたしません。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

市議会キッズページ

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうため、「実際にあった市議会ストーリー」や「市議会での話し合い」、「市議会Q&A」などに項目を分けて、わかりやすく紹介しています。市議会ホームページでご案内していますので、ご覧ください。



令和6年能登半島地震の被災地支援として義援金を送りました

令和6年能登半島地震で被災された方々を支援するため、鎌ヶ谷市議会として義援金24万円を送りました。

一日も早い被災地の復旧と復興をお祈りします。鎌ヶ谷市議会議員一同

次回の3月会議は2月22日(木)に開議予定です。

市政に関する一般質問

12月会議は20名の議員が質問

新鎌ヶ谷駅南側未利用地(県有地)の土地活用について

勝又 勝 議員

○ 新鎌ヶ谷駅南側に残る2カ所の未利用の県有地に係る活用について、県との協議状況を伺います。

○ 本市の発展やにぎわいの創出につながる土地活用を県と共有していますが、これら

環境に対する施策について

針貝 和幸 議員

○ 近隣市のEV車※の導入状況を伺います。

○ 白井市が1台、船橋市、野田市及び我孫子市が2台、松戸市が6台、市川市が8台、柏市及び流山市が13台です。東葛5市に加え、本市に隣接

学校給食費の保護者負担の軽減について

寺本 真理 議員

○ 学校給食費の公費補填の現状を伺います。

○ 小学校1食あたり25円、中学校1食あたり59円の公費補填を実施しています。

物価高騰対策のための重点支援地方交付金の活用について

小易 和彦 議員

○ 低所得世帯支援枠の概要を伺います。

○ 国からの通知によると、支援の方法や1世帯当たり単価などの具体的な内容は地域の事情に応じて決めることができるので、本市では現金で

昼間の人口増加やにぎわいの創出など駅前周辺に相応しい活用が望ましいと考えています。

○ 市の考えと相違の無い形で活用されるための今後の対応について伺います。

○ 市が県から土地を取得することも選択肢の一つであるため、引き続き、県と取得の方法や条件について協議したいと考えています。

排出ガスが一切無いこと、また、災害時には、動く電源車として避難所で携帯電話の充電などに活用可能となりますが、市内の充電設備の設置状況を踏まえると、庁用車駐車場に充電設備の設置も必要となります。しかし、環境施策として大変有効なことから、導入に向けて課題整理を進めたいと考えています。

○ 小学校入学に伴う経済的負担を軽減させるため、小学校1年生を対象としました。今後も給食費の完全無償化には財源の継続的な確保に大きな課題がありますが、国や県近隣市の動きを注視しながら保護者負担の軽減に向けて取り組んでいきます。

○ 追加の補正予算議決後の具体的な給付時期を伺います。

○ 年内の支給開始を視野に早期に給付できるように調整を進めています。

○ 12月会議の散会日に追加の補正予算を上げることができるように調整を進めています。

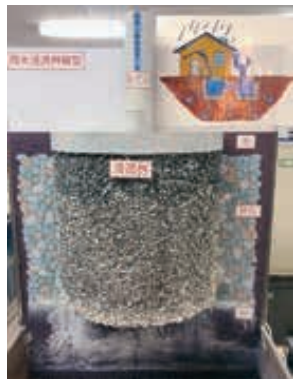
○ 追加の補正予算議決後の具体的な給付時期を伺います。

水害対策について

泉川 洋二 議員

○ 東初富一丁目16番地先の浸水被害の軽減策について伺います。

○ 一般的には、既設配水管の口径を大きくしたり、新たなルートの配水管の整備などにより流下能力を向上させることのほか、大雨の際、雨水流出を抑制し、下流の排水管への負荷を軽減する雨水貯留浸透施設を設置することなどが考えられます。



雨水浸透ます

北千葉道路早期実現に向けて

伊藤 仁 議員

○ 北千葉道路の早期供用が一番時間がかかるのは用地買収ですが、地権者が納得して買収に同意する場合は、地権者個人のメリット、デメリットもあります。道路用地に隣接する買収されない自分の土地が高架により日陰になるのか、地下化によりいろいろな施設ができて、都市公園に面した環境のいい土地になるのかは大きな違いです。また、この道路が鎌ヶ谷にとって価値あるものになるかも大きく、その

○ 地下化できるのであればその方が良く思います。市民に聞いても同じように考えていると思います。しかし、費用の検証をするための設計も組まれていないのが実態です。そのような中で、事業経費が大きく増大したときに国民の理解を得られるのか大きな疑問です。

鎌ヶ谷市文化財保存活用地域計画について

森谷 宏 議員

○ 第3期鎌ヶ谷市教育振興基本計画における伝統や文化の取組について伺います。

○ 同計画は、子どもたちが自ら課題を見つけ、解決するための資質、能力を身に付けること、子どもたちが学ぶ機会を創出し、学校、家庭、地域

福祉タクシーの拡充について

水町 元大 議員

○ 福祉タクシーの制度の概要を伺います。

○ 重度の心身障がいを持つ方が対象で、市と契約したタクシーを利用した場合の運賃に対し、1回あたり70円を助成するもので、障がいの程度に応じて年間に決められた枚

買い物困難者への支援について

伊福 幸一 議員

○ 令和5年10月から開始した民間事業者による移動販売の概要を伺います。

○ 日常の買い物に不便を感じる方々の問題の解消、地域の見守りやコミュニティの醸成を図ることを目的とするもので、販売地区は、中沢、道野辺、馬込沢などとなっています。販売方法は、移動ス

○ 移動販売事業の検証から日常の買物が不便を感じる市民が多いことが判明したため、販売車両の増車や販売地区の拡大に向けて事業者を支援していきます。

高齢者・障がいの者の移送サービスについて

佐藤 剛 議員

○ 福祉有償運送サービスの概要を伺います。

○ 身体障がい者や要介護者など、単独ではタクシー等の公共交通機関の利用が困難な方に対し、特定非営利活動法人や社会福祉法人などが営利

の連携を図っていきます。

○ 小中学校では、歴史を理解するための来館機会を提供し、同館の資料の貸し出しも利用しています。また、主に小中学校において、同館が出席授業等を実施するなどの多様な活用を図っています。

付枚数に比べ、利用枚数が少ないことが課題と考えますが令和4年度は、券を交付した1千973人の内、943人が利用したことや、高齢化に伴い運転免許証の返納などで移動手段を自家用車からタクシーに変更することも想定されるため、今後も必要な制度であると考えています。



○ 流山市、白井市、千葉市では、設立及び運営経費を対象に補助金を交付しています。また、市川市では業務に携わる運転手が受講する講習料の一部を補助しており、本市においても当該補助の実績や効果など、先進事例を調査研究していきます。

○ 流山市、白井市、千葉市では、設立及び運営経費を対象に補助金を交付しています。また、市川市では業務に携わる運転手が受講する講習料の一部を補助しており、本市においても当該補助の実績や効果など、先進事例を調査研究していきます。

(※)EV車：Electric Vehicleの略で、電気を使って走る車のこと

子育て世帯への包括的な支援について

富田 信 恵 議員

○ 令和5年6月に開始した通所型産後ケア事業の利用料の軽減について伺います。

○ 国のこども未来戦略方針において、所得状況に関わらず、全ての産婦に利用料減免の拡充が示されたため、令和6年度当初予算編成の中で導入に向けて検討しています。

○ 産後の家事育児支援の担い手となる人材の育成の事業化に関する見解を伺います。

○ 産後4か月未満の母子を対象とする産後ケア事業は、

空家対策と所有者不明土地の対策について

鈴木 哲 也 議員

○ 特定空家等になるおそれのある管理不全空家等への対応を伺います。

○ 適正な管理がされていない空き家等に対する通知の中に、勧告を受けた管理不全空家は、固定資産税等の住宅用地特例が解除される旨を追記します。

○ 相続登記が義務化される理由と所有者不明土地に係る法律の施行日を伺います。

○ 義務化の理由は、相続登記において、登記名義人と実際の所有者が異なる場合、登記名義人の相続人が分からない

脱炭素社会の実現に向けたGXの推進について

矢崎 悟 議員

○ 12月から本庁舎など26の施設で再生可能エネルギーによる電力供給が始まりましたが、この事業概要や供給の安定性、従来の電力との費用の比較について伺います。

○ 地球温暖化対策の推進を図るため、再生可能エネルギー100%による電力供給を行える事業者の選定を公募型プロポーザルにより令和5年8月に実施し、風力発電による電力供給を行うコスモ石油マーケティング株式会社と契約締結しました。この会社では、グループ会社の風力発電能力の範囲内で安定供給が可能であり、費用では、従来の電力より基本料金は1kW当たり362.87円の減額、従量料金は

地域公共交通の活性化について

山中 優 宏 議員

○ 運転免許返納後に交通手段がなく買い物などの日常生活に困っている等の市民ニーズをどのように把握していますか。

○ 地域公共交通に関するアンケートを行うためホームページに掲載したほか、このアンケートに係る案内文を自治

「市民との協働」と各種審議会への市民公募の現状と今後の方向性について

津久井 清 氏 議員

○ 審議会の運営では、市政に対する市民参加の促進を目的に、委員の選任は公募を原則とすることが指針として定められていますが、市の認識を伺います。

○ 指針では、市民から委員を選任する場合は、公募を基本にすると定めています。

○ 市民公募を実施している審議会は、平成26年度は63審議会の内16審議会、令和5年度4月1日時点では72審議会の内16審議会と、公募割合が減少していますが、その認識を伺います。

○ 要因として、年度ごとに審議会の改廃が生じること



重要施設周辺及び国境離島等における土地利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律(重要土地等調査法)について

松原 美 子 議員

○ 重要土地等調査法の概要を伺います。

○ 自衛隊の施設などの安全保障上の重要施設機能などを阻害する土地及び建物の利用の防止を目的として、国が指定した特別注視区域または注視区域内の土地等に対して利用状況調査を行い、機能阻害行為として認められた場合は土地などの利用者に対し、その行為の中止などの勧告、命令を行うものです。

○ 本市域において対象となる施設の区域指定の状況を伺います。



再生可能エネルギー

者や要介護者を対象にドア・ツードアの個別運送サービスを行う「福祉有償運送」は既に導入されていますが、公共交通が不便な地域の住民等を対象に運送を行う「交通空白地有償運送」の導入は、市内に公共交通機関として路線バスやコミュニティバス、タクシーなどの移動手段が確保されているため、現段階では考えていません。

不登校への支援と課題解決について

河内 一 朗 議員

○ 不登校児童生徒について市の現状を伺います。

○ 昨年度の不登校の人数は小学生73人、中学生53人で過去最多となります。今年度の10月31日時点で昨年同時期と比較しても小学生13人増、中学生29人増となっています。

○ 文部科学省の誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策のCOOLOプランへの対応を伺います。

○ 不登校により学びから取り残されないよう、ふれあい談話室での相談等の継続やインターネットにより家庭から

公園や緑地の維持管理及び整備・改善について

徳野 涼 議員

○ 新鎌ヶ谷駅から北初富駅間に整備予定の新たな緑道に関する市民アンケートの結果について伺います。

○ このアンケートは、緑道を設計する上で市民がどのようなことを望んでいるのか調査したのですが、公園に期待することの問いに対しては緑が充実していることが一番

○ アンケートの回答には、市の魅力を高めるために商業施設を要望する声もありませんが、緑道の維持管理費の捻出のためにも、商業施設を誘致していただきます。

道路維持補修要望に関する通報システムについて

後 関 俊 一 議員

○ 道路等の損傷や不具合をスマートフォンアプリを利用して通報するシステムの概要を伺います。

○ スマートフォンのカメラと位置情報を活用し、市の道路管理部門に正確な位置や情報も対応方針の検討を効率的に進めたいと考えています。

○ 通報の段階で内容の確認が可能となり、現地調査前にも対応方針の検討を効率的に進めたいと考えています。

高齢者対策について

葛山 繁 隆 議員

○ 介護予防の取組について伺います。

○ 身体的機能の低下の予防、維持、改善を図るため、65歳以上の方を対象に体操や健康増進体操教室、ちよ筋教室や元気アップ講座などを設けさらに暮らしの中に生きがいや趣味を持てるように認知症

○ カフェ、老人憩の家、談話室、老人クラブなどへの参加を促しています。今後も、活動の環境を整備し、高齢の方々の積極的な社会参加を推進していきます。

○ 認知症予防に関する取組について伺います。

○ 認知症の早期発見、早期



予防プロジェクトとして、作業療法士による頭と体を使った体操のコグニサイズ※や、ストレッチ、医師や栄養士などによる栄養、口腔、感染予防の話をう楽笑トレーニングを年3回実施しています。



する考えはありませんか。

○ 緑道については、公園となるエリアが限られているため、商業施設の誘致は難しいと考えています。

(※)コグニサイズ：認知症予防を目的に、運動と認知トレーニングを同時に行う（2つの作業を同時に行う）取組

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました

政友会 泉川 洋二

○議案第3号

問 都市計画審議会委員の定数を変更する目的及び改正による効果について伺います。

答 同委員は、市議会議員7人以内、学識経験を有する者5人以内、関係行政機関もしくは千葉県職員の職員または住民を代表する者3人以内の合計15人以内で組織することとなっておりますが、現在の委員数は、市議会議員が5人で、総委員数は13人となっております。今後のまちづくりにおいては北千葉道路沿線や市街化調整区域の土地利用方針など、土地利用に関する検討が必要不可欠であり、都市的土地利用の学識経験を有する者の必要性が高まるため、定員を見直し、学識経験者の枠を増やそうとするものです。都市的土地利用に精通した委員を選考することによって、土地利用などについての専門的知見を踏まえた審議が可能となるものです。

○議案第4号

問 条例改正の経緯を伺います。

答 都市公園内における自治会集会所の設置については、

公明党 富田 信恵

○議案第1号

問 条例改正の背景として、健康保険法等の改正に至った国の政策等について伺います。

平成29年の国土交通省からの通達により、地縁団体の会館施設が都市公園の効用を全うすると認められる場合は、公園施設に該当すると解釈して差し支えないとの見解が示されました。本市では地縁団体の集会所や防災倉庫の設置に当たり、用地の取得が困難な自治会は、会館等の設置ができず、地域のコミュニティや防災拠点の確保が課題となっていたため、都市公園内にこれらを設置できるように、隣住民に最も身近な街区公園を対象に、都市公園の敷地面積に対する建築面積の割合を10分の2から10分の5に緩和しようとするもので、集会所等を設置できる都市公園は、面積1千㎡以上を確保できる街区公園としています。



未来会議 伊藤 仁

○議案第5号

問 新たな民間保育所等の人的な質を担保するために、選考基準をどのように考えているのか伺います。

答 民間保育所等の整備については、公募型プロポーザルによる選定を予定しています。保育の人的な質の確保の面では、募集要項に児童福祉法等の関係法令を全て遵守することを基本とし、人材確保と育成面についても募集条件に設定する予定です。また、直近3か年の法人及び指導監査結果報告書の提出を求め、過去の運営状況などを審査します。

立憲民主党 津久井 清氏

○議案第9号

問 損害賠償額が高額ですが、損害内容を具体的に伺います。

答 損害賠償は、実際に木が倒れた箇所だけではなく、梨棚の敷地約3千800㎡のうち影響のあった約1千700㎡の復旧費用の総額となっております。具体的には、頭の高さぐらいの位置に張り巡らせたワイヤーや柱、アンカーなどで構成



者であることを証明するため、県の医療受給者証の写しが必要となりますが、受給者証の発行は約5か月間を要しその期間は援助金の支給の対象外となっております。そのため、医療費助成が認められた月に遡って支給対象にしてほしいとの要望があり、他市の状況等を精査した上で、見直すこととし、医療受給者証に記載された有効期間の初日から対象としようとするものです。

された梨棚に、直径約90cm、高さ約15mの樹木が倒れたことから、復旧に当たり、影響を与えてしまった範囲を対象に、上棚、下棚の解体及び修理、防鳥ネットの張り替え、復旧用足場の設置、解体、梨棚の設置等の全ての工事を行う必要が生じ、復旧費用が高額となりました。

子ども議会が開催されました

令和6年1月29日に、議場において「子ども議会」が開催され、小学生が議員として登壇しました。市長をはじめ執行部に対し、かまたんを活用した市のPRや市内小中学校の体育館空調設備の設置についての様々な質問が活発に行われました。



令和5年12月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果	議案番号等	件名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第12号	鎌ヶ谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第2号	鎌ヶ谷市難病患者援助金支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第13号	鎌ヶ谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第3号	鎌ヶ谷市都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第14号	鎌ヶ谷市職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数
議案第4号	鎌ヶ谷市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第15号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第5号	令和5年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 全会一致	議案第16号	令和5年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 賛成多数
議案第6号	令和5年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 全会一致	議案第17号	令和5年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決 全会一致
議案第7号	令和5年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致	議案第18号	令和5年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
議案第8号	指定管理者の指定について	原案可決 全会一致	議案第19号	令和5年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致
議案第9号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決 全会一致	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 全会一致
議案第10号	鎌ヶ谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数	発議案第1号	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	原案可決 全会一致
議案第11号	鎌ヶ谷市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	陳情5-12-1	鎌ヶ谷八丁目戸建住宅21戸開発行為に伴う県道歩道拡幅緊急陳情書	不採択 賛成少数

※審議の詳細な内容については、2月中旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、5月15日(水)発行予定です。